

2025年2月23日(日)第四主日礼拝

エレミヤ書31章31～34節

『新しい契約に生きる』

序論:

- ①聖書は、神と私たちの関係を何に例えていますか。
- ②「新しい契約」とは、どういうものですか。

本論:

1. 新しい契約は信仰によって結ばれる

- ①31節の「その時代」とは、いつのことですか。
- ②32節の「彼らと結んだ契約」とは、どういうものですか。
- ③戒めに従うことは何を意味し、従わないことは何を意味していますか。

2. 新しい契約は聖霊によって記される

- ①33節の「これらの日の後に」とは、いつのことですか。
- ②33節の「わたしが…結ぶ契約」とは、どういうものですか。
- ③「彼らのただ中に置き…彼らの心に書き記す」とは、どのようにすることですか。

3. 新しい契約は御子によって成就される

- ①34節の「主を知る」とは、どういうことですか。
- ②「神が彼らの不義を赦し、もはや彼らの罪を思い起こさない」とは、どういうことですか。
- ③エレミヤ書31:20から、神はどのような救いの計画を立てられましたか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。